

RFUJ

ラジオフリーイグルジャパン パーソナリティ イリハム・マハムティ

ウイグルで起きた事件について 2009年7月20日配信

みなさんご存知のように、我が祖国で大変なことがあって、ようやく我が民族がどういうふうに共産中国からいじめられているのか。人間としてウイグル人らの怒りはどこまでいっているのか、今回の事件で世界がやっと分かったとおもいます。

今回の事件、説明しなくともたくさんの方がだいたいのことは知っているとおもいます。今、我々にとって一番心配することは、これからなんです。たくさんの若い者らが逮捕されて、彼らの運命はどうなるのか？ これからウイグル地域でのウイグル人への弾圧は一層、厳しくなるのは間違いないです。

弾圧するためのいろんな口実を中国が作っています。「今回の事件を計画して実行した主な犯人はまだ逮捕されていない」。これはもちろん中国政府が口実を作ったものです。その人の情報を得ているとか、誰々がその人と関係があるとか、そういう理由でこれからたくさん的人が刑務所に入ってしまう。殺される。

実はそういう逃げた人がいるかどうかが問題なんです。私たちの考えではそういう人はいません。何故ならウルムチ全域、その日その夜、全面的にコントロールした中国政府はそんな一人二人を逃げさせるわけはないです。

その夜にウイグル人が殺されて遺体を隠され、この世の中にいない人間を探すという運動をやってたくさんの人々を逮捕する。刑務所に入る。これからたくさんの人が被害に会うとおもいます。

今まで中国政府は一番最初の発表では五十六人、その後に百七十何人、今は百九十二人と言っている。その百七十何人と言ったときに、その中の百二十何人が中国人であるとはっきり言った中国政府が、今回は身分がはっきりした人が、百八人しかいないと言う、これはなんということですか？

身分が分からぬうちにどうやって中国人、ウイグル人それをはっきりして百二十何人が中国人、四十何人がウイグル人とどうやって分別したのですか？ ここが謎なんです。今回、百八人の中で三十九人は葬式をやった。その三十九人はウイグル人か中国人か？ 百八人の身分が分かったのか？ それは誰がウイグル人か、誰が漢民族か、一切説明はしていないのです。

今、中国では中国人に一生懸命「犯罪者はウイグル人である」、ウイグル人の全員が犯罪者であるかのようにアピールしています。彼らの狙いはなんですか？ それは明らかで、この前の7月6日、中国人らが集団的にウイグル人を襲撃した。たくさんのウイグル人が殺された。それに対して一切の報道はありません。

逆に7月10日、中国共産党の機関紙である人民日報が、その7月5日たくさんの人が命を助けた、命を失っていなかったと報じた。

たくさんのウイグル人が逃げてきた中国人を、家に入れて助けてあげたという内容でした。翌日、武装警察が来た時に中国人が安全に自分の家に帰ることができるようにした。カシュガル地域から来た農民たちが住んでいる十八世帯の集落で一世帯が中国人で、この十七世帯のウイグル人はその一世帯の中国人を助けてあげた。こうすることを全部、人民日報が書いているんです。それと中国人の女の子が花屋に逃げて入ったとき主人がウイグル人で、そのウイグル人はすぐにその女の子を隠してくれた。その女の子が匿われた場所に二十何人の中国人がいた。ウイグル人が中国人を助けてあげた。その報道はウイグル人が中国人に対してではなく、中国共産党への恨みがあることは証明した。

逆にその報道の中で翌日から「中国人がウイグル人を助けてあげた」という話しあつた。何故なかった？ そういうことはなかったんで

す。中国人、誰一人、被害に遭っているウイグル人を助けてあげるという考え方にはなかったんです。

私たちは、天然資源、彼らにあげた。豊かな土地、彼らにあげた。全ウイグル地域の仕事、彼らにあげた。我々は何も言わなかった。それにもかかわらずそのウイグル人たちへの中国人の恨みはどこから来たのか？ 私は中国人らに聞きたい。

ウイグル人がスリ、ウイグル人が暴徒、ウイグル人がテロリスト。中国人に聞きたいのは、自分の身で感じたことを証明してくれますか？ ウイグル人がテロリストになってあなたの家族や誰かが殺されたと証明してくれる人がいますか？

何故、中国共産党は我々をここまで悪く宣伝しなくてはいけなかったのか。今回、中国ウイグル地域に住んでいる中国人だけではなくて、中国全体の中国人が我々ウイグル人に恨みを持っているようです。

銃を持っている政府が、銃もなにも持っていない民間人のウイグル人らに負けた、ということはおかしいのではないか？

それから中国人に「ウイグル地域にたくさんの資源が出ているのに何故ウイグル人が貧乏になっているか考えたことがありますか？」と聞きたいです。いっぱいの仕事があるのに、毎年百二十万、百三十万の中国人がウイグル地域でいっぱいのお金を稼いでいるのに、ウイグル人に対しては仕事がないことを考えたことがありますか？ 私は聞きたないです。もし少しでも頭で考える能力がある人なら、考えるとおもいます。私の話しが激しくなったかもしれません、でも我々はこういうふうに話さなくてはいけない時期に来ているんです。

いろんなインタビューでもユーチューブでも、みんなが見ているあのウイグル人。ウイグル人の女性の方が子供一人抱っこしながら中国語で、彼女はこう言っている。

「私たちは命しかなにも残っていない」 尊厳がある死がほしいと言っているんです。動物のように死ぬより堂々と死にたいと言っているんです。

中国共産党は我々13億人は何も怖くないと考えているでしょうが、人数の多少で問題が解決出来ると私は考えていません。「たくさんの中国人が死んでいるからウイグル人を厳罰しなければならない…」。これからなんです。死ぬ人がこれから出るんです。ですから、今までこの件に関心を持たなかった全ての国際的な組織とかいろんな宗教の団体とか、それから全ての民主化の国々の国会とか、その国を代表する議員たちがこの件に対してはっきりと意見を出して、そのウイグル人らの命を助けてもらいたいです。

中国人が我が祖国を支配した後、彼らが支配した後にそこから逃げなかったのが私たちの罪なんです。別に住む場所は私たちにはないです。ただそこに生きていることが私たちには罪なんです。

これより酷い人権被害。世の中には無いとおもいます。ラジオを聴いているみなさんの中で、もしそういう組織、あるいは議員、あるいはそういういろんな団体と関係がある方がいらっしゃらぜひこのことをアピールしてくれて、たくさんのウイグル人の命を助けてもらえれば大変ありがたいです。

ウイグル人はみなさんが助けてくれたこと、やってくれたこと、絶対に忘れません。どうかみなさんよろしくお願いします。

(2009年7月17日収録)

★イリハム・マハムティ

世界ウイグル会議、日本全権代表。米国在住のウイグル人活動家ラビア・カーディル女史（ノーベル平和賞ノミネート）らとともにウイグルの人権問題解決のために日夜奮闘している。

※日本ウイグル協会

<http://uyghur-j.org/>

※世界ウイグル会議

<http://uyghurcongress.org/>

